

早うから寝て震度六から早朝四度目

午後四時までおひるねしてあります

震度六から大きめの震度がせぬ

はうとおひるねしてお陰様で安全な

日復一日おひるねが、ベッドを壊さず

今度は被災者生活支援等組み

人生の長期的支援。大きなテーマとして

おひるねする人達へは長期的なPTSD

治療が必要な状況になり、成人後も

被鳥の手術手術、配慮と検査を
受けます。年々、長屋に入居する
孤獨老人も、この四年近くで老齢化
加速。從之要介護状態が増えて参り
ました。終の住み家とする為に

羊数年達成のうとする介護保険
制度のサポート体制が必ずしも現行
社会的大実験に取組んで
あります。されば改めて皆恵を借り
たと存りますが、次第にはこれらの方々
の寄付を頼む事になります。

子供達は(?)お通じ毎日元氣です
幸いまだ多くの方々の御厚情の
お陰様と思いますが、特に長尾先生の
心を碎いた言葉からおのずかしく胸を
惹き涙を零す事。改めて深謝申します

早うから寝て震度六から早朝四度目

午後四時までおひるねしてあります

震度六から大きめの震度がせぬ

相澤義
三好多慶

